

丸岡中学校生徒心得

1 生活時間について

校時表		(分間)
生徒登校	7:50～	<u>8:05</u>
朝学活	8:10～	8:20 (10)
1 限	8:30～	9:20 (50)
2 限	9:30～	10:20 (50)
3 限	10:30～	11:20 (50)
4 限	11:30～	12:20 (50)
給食	12:20～	13:00 (40)
	(合掌)	12:35
昼休み	13:00～	13:20 (20)
5 限	13:25～	14:15 (50)
6 限	14:25～	15:15 (50)
(水曜)	完全下校	15:05
(月火木金曜)	完全下校	17:45

水曜 (5限で終了)		
清掃	14:20～	14:35 (15)
帰学活	14:40～	14:50
完全下校	15:05	

火・木曜 (清掃なし)		
帰学活	15:25～	15:35 (10)
(部活動)	15:50～	17:30
完全下校	17:45	

月・金曜 (清掃あり)		
清掃	15:20～	15:35 (15)
帰学活	15:40～	15:50 (10)
(部活動)	16:05～	17:30
完全下校	17:45	

- 時間に余裕もって、安全に登校する。欠席や遅刻をする場合は、「C4th 欠席連絡システム」にて8:05までに保護者に入力していただく。
- 授業の間の時間は、次の授業の準備・移動の時間に使う。
- 昼休みは、利用場所のルールを守って活動する。

2 服装・身なりについて

私たちの住む社会では、T. P. O (時間、場所、場合) に応じた服装や身なりをし、機能的に、また、互いに気持ちのよい生活ができるように心がけています。学校生活でもよりよい人間関係を築きながら、誰もが学習に集中でき、のびのびと生活ができるような環境が必要です。

丸岡中学校が、生徒一人一人にとって、心地よい居場所になるようにしましょう。

(1) 冬服・夏服の期間

体感温度に個人差があること、気候の予測等が困難であることなどの理由から、「衣替え」の実施期間および移行期間は設けない。冬服・夏服の着用に関しては、各家庭で相談の上判断することとする。

(2) 制服

冬 服

- 『標準型学生服』マーク入り学生服。(ボタンは学校指定のもの)
(レギュラーカラー(プラスチック)、トリムカラー襟 両方可)
- 胸当てつきで襟口および袖口に白線3本が付いた紺色のセーラー服。
(ネクタイは、銀ネズミ色)

- 『標準型学生服』マーク入り学生スラックス。
(スラックスのサイズが合わない場合は、ベルトやサスペンダー等を着用する。)
- 膝丈(膝の皿がかくれる程度)の紺のスカート。
- 標準的な紺のスラックス。

夏 服

- 白色カッターシャツ、白色開襟シャツ、白色ポロシャツ。
- 胸当てつきで襟口および袖口に白線3本が付いた白色のセーラー服。
(ネクタイは、銀ネズミ色)

- 『標準型学生服』マーク入り学生スラックス。
(スラックスのサイズが合わない場合は、ベルトやサスペンダー等を着用する。)
- 膝丈(膝の皿がかくれる程度)の紺のスカート。
- 標準的な紺のスラックス。

(3) 制服の下に身に着けるもの

冬 服

- (学生服の下) 白色カッターシャツ、白色開襟シャツ、白色ポロシャツ。
(セーラー服の下) Tシャツ、タンクトップまたは白色カッターシャツ、白色開襟
シャツ、白色ポロシャツ。
※Tシャツ、タンクトップ等は、単色、無地のもの。
- 寒い場合は制服の下に着るカッターシャツ等の上に、セーター等を着用してよい。
色は単色、無地のものを使用する。制服からはみ出ないように気をつける。
(フード付きのものは着用しない。)

夏 服

- 肌着を必ず着用する。Tシャツ、タンクトップ等を肌着としてもよい。
Tシャツ、タンクトップ等は、単色、無地のものを使用する。

(4) 靴下

- 単色、無地のソックスとする。(ライン等は可)
- 寒い場合ストッキング、タイツを積極的に着用する。(スカート着用時)
※体育時には安全面に気をつけ、ソックスをはくようにする。

(5) 履き物

- 内外シューズは本校指定のものを使用する。油性ペンなど、水で消えないもので下図のように、かかとはははっきりと名前を書く。



- 登下校の履き物は通学に適したスニーカーやローファー等を使用する。
- 悪天候時は、長靴やレインブーツ、スノートレーニングシューズ、ブーツ等を積極的に使用する。

気をつけること (生徒会申し合わせ)

- 登校用の履き物の色は、時と場所、場合にふさわしいものを選ぶ。

(6) 名札

- 校舎内では、名札を左胸ポケットの位置に付ける。
※防犯のため、登下校中は外すことを心がける。

(7) コートなどその他

- 制服の上に着る防寒着は安全に登下校でき、十分に雨風や寒さがしのげるもの。
(撥水素材や反射素材を使用しているものなどを推奨する。)
- 冬季は防寒のために、登下校時に帽子、マフラー、手袋、ネックウォーマーを使用
してよい。
- 雨天時、自転車通学をする場合は、明るい色のレインコート、雨カップを着用する。

(8) 頭髪

- 学校生活に合った清潔な髪型を心がける。
 - ・ パーマ、染め、脱色などはしない。(特別な事情がある場合は要相談。)
 - ・ 前髪は、衛生面と視力低下防止を考慮し、目にかからないようにする。
 - ・ 後ろ髪が長い場合は結ぶ。
 - ・ 眉を極端に細くしたり、短くしたり、薄く剃ったりしない。

気をつけること（生徒会申し合わせ）

○ツブロック：段差をつけすぎないようにする。

○お団子：結んだ髪を束ねる程度とする。また、ヘルメットをかぶるときに邪魔になったり、運動したときにくずれたりしないように工夫する。

3 持ち物について

学校では授業や特別活動、部活動などさまざまな活動を行います。毎日の活動に支障のないよう、必要な物を準備すること。自分の持ち物には「学年、組、名前」を明記し大切に扱う。また、学校生活に不要な物は持ってこない。

(1) カバン

○ カバンは両肩にかつぐことができるものとし、次の点に注意する。

◇大きさ 教科書や準備物、体操服等を収納でき、一つにまとめることができる。

◇色 黒、紺、茶、灰色を推奨する。

◇安全性 両手が自由に使え、安全確保がしやすいもの。

◇その他 自分の体格、価格、耐久性、防水性を考慮して選択する。

(例 雨にあたると中身がぬれる布製のカバンは避ける)



スリーウェイバック



リュックサック

○ 部活動の練習着などがカバンに入りきらない場合は、サブバックに入れる。

・サブバックに紙袋やビニール袋などは使用しない。

・他人の荷物と見分けが付くように、カバンやサブバッグにはこぶし大の大きさまでのキーホルダーを一つ付けてもよい。(R 5年度2学期より 生徒会申し合わせ)

(2) 身分証

○ 身分証は必要に応じて提示できるように携帯する。

(3) その他

○ 水分を持ってくる場合は、水筒またはペットボトルに入れてくる。中身は水やお茶、スポーツ飲料とする。(登下校中や学校生活中にペットボトル等を購入しない。ペットボトルのごみは必ず持ち帰る。)

○ 原則、携帯電話やスマートフォンの学校への持ち込みは許可しない。

丸中SNSルール 生徒会を中心につくった丸中のルールです。

●時間と健康を守ろう

- ① 23時以降は使用しないようにしよう。
- ② 1時間に1回は休憩を取るようにしよう。
- ③ 就寝の際は、電源をオフにしよう。
- ④ 画面に近づきすぎたり、暗いところで使用したりしないようにしよう。

●友情を守ろう

- ④ 友だちとの連絡（通信）は22時までに済ませるようにしよう。
- ⑤ 相手のことを考え、送信前には必ず読み返すようにしよう。
- ⑥ 表情や態度が伝わるように、直接会話を大切にしよう。

●プライバシーを守ろう

- ⑦ 氏名や住所、写真や動画などの個人情報は載せないようにしよう。
- ⑧ 知らない人への返信はしないようにしよう。
- ⑨ 困ったら、大人にすぐ相談しよう。

※ 家庭でルールを作りましょう。（使用する時間、使う場所、利用する場面）

4 通学について

- 登下校時は交通ルールを守り、定められた通学路を通る。
- 見通しが悪い道や人通りが少ない道をさけ、できるだけ複数で安全に気を付けて登下校する。
- 自転車通学は届け出制とし、自転車通学のきまりを守る。
ただし、竹田地区の生徒はスクールバスを利用する。

自転車通学のきまり

- 「丸中自転車4原則」を守る。

- | | |
|----------------|-------------|
| ①ヘルメットをきちんとかぶる | ②道路の左側を通行する |
| ③並進せず1列で通行する | ④一旦停止を必ず行う |

- 自転車保険等に参加する。（県条例により加入義務があります）
- 自転車は防犯登録を行い、車体（自転車）の規定に合う安全な自転車を使用する。
- 安全規格に合格したヘルメットを正しく着用する。
- 自転車には、丸岡中学校自転車登録ステッカーを貼り付ける。
※自転車を買い換えた場合は、再度、手続きをする。（届け出、ステッカー貼付）
- 積雪、凍結のおそれがある場合は自転車通学を規制する。

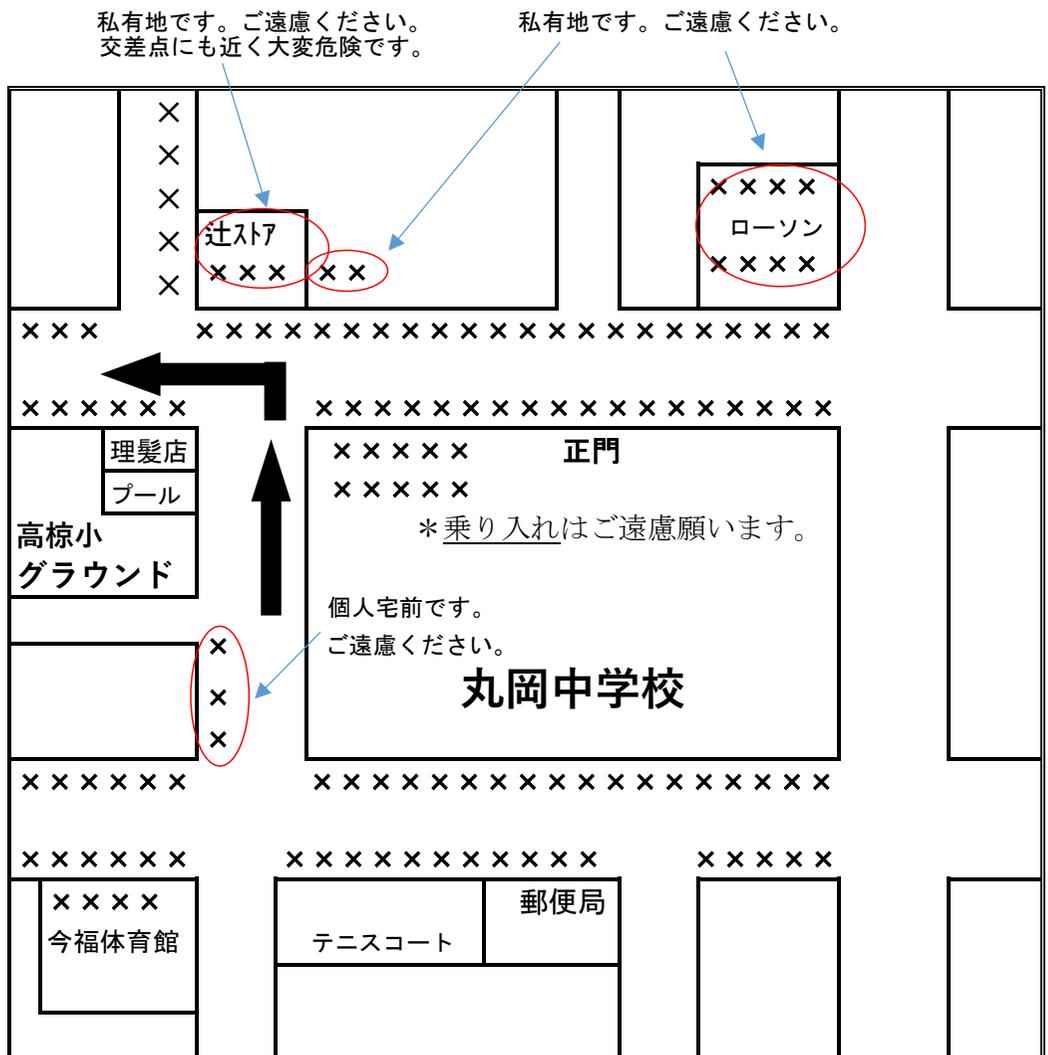
車体（自転車）の規定

- ①サドル またいだ時に片足が完全に地面につく高さであること。
 - ②ハンドル ハンドルグリップの高さはサドルの高さより高いこと。
 - ③ブレーキ、ベル 常に確実に作動する状態であること。
 - ④反射板 ペダル、および後方に向けて反射板が付いていること。
 - ⑤ライト LEDライトを取り付けること。
(後には自動点滅のライトを取り付けることが望ましい)
- ・ライトや泥よけなどの装備がないもの、電動自転車のように整備管理に特別の配慮が必要なものは使用しない。

- 以下の地区は坂井市のスクールバスを利用して通学することができる。
(通年) 里竹田、玄女、宇田、堀水、乗兼、坪江、川上、山久保、女形谷、曾谷、岡、山口、山竹田
※波線部の地区は、利用希望が少ない場合は運行しない場合がある
(冬期間12月～2月のみ)
通年の地区、千田、赤坂、田屋、畑中、上長畝、下長畝、舟寄5区、長崎新
- 自家用車による送迎
 - ※登下校の時間帯は、通勤時間とも重なり道路に混雑を招くため、学校周辺道路での乗降（停車）を避け、学校から離れた安全な場所で乗降（停車）してください。
 - ※ケガや荒天など徒歩や自転車での通学ができず、自家用車を送迎に使用するときは、児童および生徒の安全確保のため、以下のことにご理解とご協力をお願いします。
 - ※ご家庭の事情により、登校時間（7：50）よりも早い時間に登校した場合は、お車で待つことなく、職員玄関のインターホンを鳴らしてください。出勤している職員が対応し、校内に入っていただきます。
 - ※完全下校時間（17：45）を過ぎても学校にお子様を留め置きされたい場合は、担任までお申し付けください。校内で待機していただきます。

(学校周辺の車両の通行について)

- ・ 高椋小学校グラウンドと中学校の間の道路（本校の敷地箇所）は、今福体育館側から東向きの一方通行で徐行してください。また、辻ストア前交差点は左折するようご協力ください。
- ・ 乗降（停車）は、高椋小学校グラウンド横（左寄せ1列）をお願いします。
- ・ 登下校の時間帯は、学校周辺道路での乗降を避け、学校から離れた安全な場所で乗降してください。
- ・ 下図の×印の道路や個人宅前、私有地等での乗降は、危険およびご迷惑となるため、乗降をご遠慮いただくなど、十分ご配慮願います。
- ・ スクールバスや生徒との接触事故を避けるため、学校敷地内への車の乗り入れは、原則禁止としますので、その旨ご理解願います。



➡ 車両（自家用車）は一方通行

×××× 乗降が危険、または、乗降をご遠慮いただきたい箇所

5 生活について

学校では、たくさんの人々が一緒に生活している。みんなが安心して気持ちよく過ごすことができるように、互いに思いやりの気持ちを持ち、安全に気を付けながら、よりよい生活になるよう心がけること。

(1) 欠席・遅刻・早退の場合

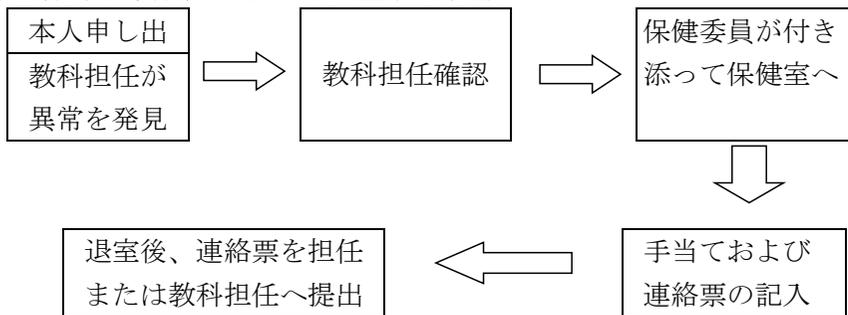
- 欠席、遅刻、早退をする場合は、保護者が**8：05までに**学校に連絡する。
※電話の混雑を避けるため欠席連絡システムの利用を推奨する。

(2) 忘れ物をしたとき

- 提出物や学習に必要な物を忘れたときは、あらかじめ担当の先生に申し出る。

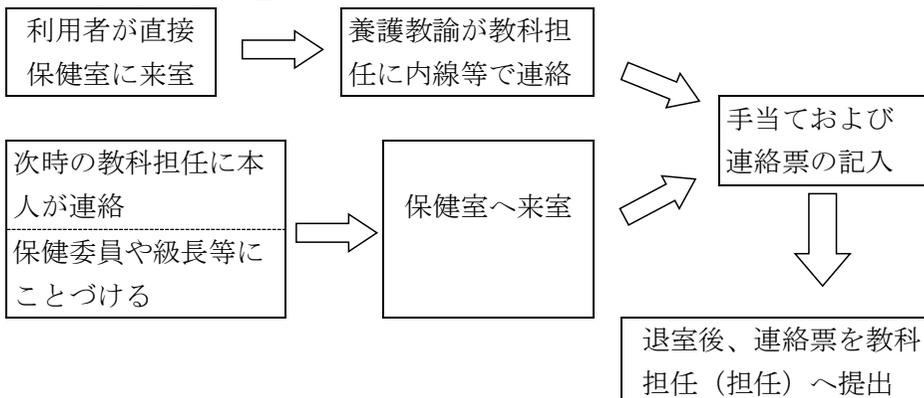
(3) 保健室の利用について

- 体調が悪くなったり、ケガをしたりした場合には保健室を利用する。
◇授業中に、体調が悪くなり来室する場合



- ※ 休息や手当てが必要な場合は、保健委員が戻り教科担任に報告する。
- ※ 保健委員が病人または欠席の場合は、級長が付き添う。

- ◇休み時間に、体調が悪くなり来室する場合



- ※ 体調が悪化したり突発的な傷病の場合は、健康を第一に優先し、すぐに保健室に出向き、養護教諭から教科担任に連絡してもらう。
- ※ 本人に余裕がある場合は、理由があつて授業を受けられないことを、あらかじめ教科担任に申し出ることが望ましい。
- ※ 保健室での休養は原則 1 時間までとし、具合が良くならない場合には保護者に連絡し帰宅する。

(4) 相談室の利用について

- 学校生活を送る上で、気がかりなことがあったり、悩んだりしたときは、相談室を利用することも可能。
- 相談相手
 - ◇スクールカウンセラー
相談の専門家で、学校の先生ではない。定期的に来校する。
 - ◇相談系の先生
学年ごとに相談系の先生がいて、いつでも相談に応じてもらえる。
 - ◇担任の先生、教科の先生、部活顧問の先生、話したい先生など
- 利用の仕方
 - ・相談があるときには遠慮なく、相談したい先生に申し出る。
 - ・スクールカウンセラーに相談したいときは、担任の先生か相談系の先生に申し出てスケジュールの調整をしてもらう。

(5) 校外生活について

- 外出時は、行き先、友人名、帰宅時間を家族に伝える。事故やトラブルに遭わないために日没までには帰宅する。
- 外出時は、トラブルに巻き込まれないためにも、必要以上の金銭を持ち歩かず、服装にも気を配ること。また、交通ルールやマナーを守ること。
- 夜間に外出したり、友人宅に泊まったりしないこと。
- 見知らぬ人の誘い（車に乗ったり、ネット上で知り合った人に会ったりする）には絶対にのらない。また、危険を感じたら大声を出したり、助けを求めたりすること。
- ボウリング場・カラオケボックスは保護者同伴での出入りとする。
- ゲームセンターなど、犯罪に巻き込まれるような危険性がある場所のは、は保護者同伴であっても出入りしない。
- インターネットやメール、ブログやプロフ、LINE等は「丸中SNSルール」やマナーを守って利用すること。他人の悪口や個人情報、画像等は送信しない。出会い系サイトの利用はしないこと。
- モデルガン、エアガン、ナイフ等の危険な玩具等の所持や遊びをしないこと。
- 友人間の金銭の貸し借り、物品の売買はしないこと。

部活動について

1 活動時間

平日は、帰り学活終了15分後から活動を開始する。（活動は2時間以内）

水曜（清掃あり） 15：05完全下校（委員会のある日は15：45）

火・木曜（清掃なし） 15：50～17：30（17：45完全下校）

月・金曜（清掃あり） 16：05～17：30（17：45完全下校）

休日や長期休業中も含め 活動は指導者の監督のもとに行う。

2 服装

- 体操服または、部活動毎に決められたトレーニング服で活動する。
- 活動後、制服または部活動ごとに許可された服装で下校する。
- 休日や長期休業中に部活動で登校するときは制服や体操服、または部活動で決められた服装とする。

3 新入生の入部

1年生の入部については、4月にオリエンテーションを行い、見学期間を経て希望調査を実施した上で決定する。

※令和4年度より、柔道部は部員の募集を停止しています。（小学校での経験者を除く）

4 転部、退部について

転部、退部する場合は、保護者、部顧問、担任とよく相談した上で決定し、「転部・退部届」を提出する。

5 練習試合、大会参加

- 弁当、水筒が必要な場合は家から持参する。
- 現金、菓子類、ジュース類、その他不要なものは持ってこない。
- マナーや礼儀をわきまえて行動する。

6 その他

- 休日や長期休業中の部活動の登下校については、平日のきまりと同様とする。
- 欠席する場合は、「C4th Home&School」などを利用して保護者が連絡することし、無断で休まないようにする。
- 活動に使用する用具及び貴重品は部活動毎に管理する。
- 部室の整理整頓に心がける。
- 昼食が必要な場合は弁当を準備すること。家庭の都合で作れない場合は、前日または登校するまでに購入し、途中で校舎外に買いに出ない。
- 部活動の用具、くつ、カバン、服等の生徒同士の売買は絶対にしない。